

7/28日



佐土原ロータリークラブ週報



会 長：林 厚 雄
副 会 長：岩 切 正 司
幹 事：藤 堂 孝 一

会 計：柳 田 光 寛
会報委員長：宮 原 建 樹

2004-2005 年度 R I テーマ

第 885 回 平成 17 年 6 月 8 日 (水)

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. 食 事 の 時 間
3. ロータリーソング
「我等の生業」
4. 四つのテストの唱和
5. 会 長 の 時 間
6. 幹 事 報 告
7. 各委員会次年度活動方針
8. 点 鐘

第 884 回の記録 平成 17 年 6 月 1 日 (水)

☆会長の時間 会長 林 厚 雄 君

先日の29日に地区協議会がサミットホールで行われました。鹿児島からも大勢のロータリアンが参加され盛大に行われました。午後からは恒例の分科会に別れたんですが、私は我がクラブに無いローターアクト部会に参加しました。ローターアクトは、隣のクラブであります西都、高鍋クラブが持っていますので、少しはどんなものか聞いていましたが、正式な会で聞いたのは初めてでした。

この部会では各地区のクラブより活動報告の後に4グループに分かれて熱心な討議が交わされました。アクトは18歳から30歳までの様々な職業、個性を持った男女が一緒になって色々なことにチャレンジしているそうです。アクトの中には社会奉仕・国際奉仕・クラブ奉仕・専門知識開発の4つの委員会があり、それぞれが企画して特色のある活動をしています。

高鍋クラブの川原君がローターアクトの地区委員をされていますので、詳しいことは彼に聞くといいたいでしょう。

このアクトは年齢制限がありますので会員確保が問題の一つのようです。

今日から一新して例会場がこのハイビスカスゴルフクラブに変わりましたが、これも松田支配人のご理解と、ご協力で今日の第一回例会が開催される運びになりました。

先週までの石崎浜荘の例会場は日向灘を一望として青い海と青い空が混じりあった景色でしたが、この例会場は緑をベースにした丘陵の庭園といったイメージであります。この様な素晴らしい環境の会場で毎週例会が行えることは大変光栄なことでもあります。

私たち会員も、例会では今まで以上にロータリアンらしい節度ある行動と服装をいたしましょう。

先週は海岸清掃と、引越し、ロータリーの花壇の清掃と一度に多くのスケジュールをお苦勞様でした。海岸のごみ拾いも短時間でしたが多くのごみを回収いたしました。ほとんどが漂流物のようでした。

5月30日に正岡君の自宅で第3班の炉辺会議を致しました。今回も今後の佐土原クラブについて活発な意見が飛び交いまして、遅い時間まで大変有意義な討議がなされました。

その討議の内容は

- 1). 長期欠席者の問題 (委員会を開いて討議する)
- 2). 佐土原クラブは他クラブへのメイクが少ない。
(会長・幹事等が新入会者をメイクに誘う)
- 3). クラブ内の職業連携をもっと深く。
(お互い自分の会社(職業)をアピールしよう。)
- 4). 学校等に卓話に行く。
(ロータリー活動や自分の職業の話をする)
- 5). 学校の校長をロータリーに勧誘する。

【次年度は佐土原クラブをもっと内外にアピールする企画を持とう。】

最近の厳しい経済状態でロータリアンの数が減少している時こそ、真意あるロータリアンらしい活動をして、ロータリーを盛り上げる(知名度を高める)ことにより会員増強に繋がるのではないのでしょうか。

例会場：ハイビスカスゴルフクラブ 0985-73-0109 事務局：〒880-0303 宮崎県佐土原町東上那珂 10255 齊藤美喜代
例会日：毎週水曜日 12:30～13:30 TEL: 0985-30-5766 FAX: 0985-30-5788

